極楽ID利用規約(ユーザー用)

極楽ID利用規約(以下「当規約」といいます。)は、株式会社Virtual Wall(以下「当社」といいます。)が提供する以下のサービス(以下「本サービス」といいます。)の利用について適用されます。本サービスとは、当社又は特定の匿名組合の営業者を含む当社と提携する事業者の各種サービスにおいて使用できる極楽IDを当社がユーザーに対して発行し、当社が極楽IDに関するユーザーの情報を管理するサービスをいいます。ユーザーは当規約に同意の上で、本サービスを利用するものとします。

当規約の内容は、随時変更されることがあります。本サービスにおいて公表する最新版の当規約をご参照いただくようお願いいたします。

第1条(定義)

当規約において使用する以下の用語は、以下の各号に定める意味を有します。

- (1)「極楽ID」: 当社がユーザーに対して発行するID
- (2) 「提携事業者」: 当社と提携する事業者
- (3) 「ユーザー」: 本サービスに登録した者

第2条(極楽IDの付与)

- 1. ユーザーは、本サービスを利用するにあたって、当社から極楽ID及びパスワード(以下合わせて「極楽ID等」といいます。)が付与され、当該極楽ID等により、当社又は提携事業者が提供する各種ネットワークにアクセスすることができます。
- 2. ユーザーは自己の極楽ID等を第三者に利用させ、譲渡、担保設定、貸与その他の処分をしてはなりません。
- 3. ユーザーの極楽ID等の管理不十分、使用上の過誤、第三者による使用等による損害の責任はユーザーが負うものとし、当社は自己に故意又は重過失がないかぎりその損害について責任を負わないものとします。
- 4. ユーザーは、極楽ID等が漏洩した場合又は第三者により使用されている疑いのある場合には、直ちに当社にその旨を連絡するとともに、当社の指示がある場合にはこれに従うものとします。この場合、当社は、当該極楽ID等の利用を停止することができるものとします。
- 5. ユーザーは、本サービスに初回ログインした以降は、任意にパスワードを変更することができます。ただし、その設定にあたっては、他のサービスと同じパスワードを使用してはならないものとし、この義務を怠ったことにより損害が生じたとしても、当社は、故意又は重過失がない限り、その損害について責任を負わないものとします。

第3条(当社による審査)

- 1. 当社は、本サービスの申込みに対し、当社所定の基準により審査を行います。当該審査を通過し、当社が所定の方法で承諾の通知を行った時に本サービスについて当規約に関する契約が成立したものとします。
- 2. 当社は、ユーザーが、次の各号のいずれか1つにでも該当する場合又は該当するおそれが ある場合には、本サービスへの申込みを承諾しないことができます。
- (1) 申込時に当社に提供した情報及び提出書類に不正な記載があったとき又は不備がある場合
- (2) 当社が定める他のサービスの利用約款・規約等に違反があった等の理由により、当社が提供するいずれかのサービスの利用を停止させられているか、又は過去にサービスの停止、契約の解除等の処分を受けたことがある場合
- (3) 当社との間で紛争中の状態(訴訟係属中であるかを問わない)であって、当該紛争が終結していない場合
- (4) ユーザーが反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これ に準ずる者を意味します。以下同様とします。)である、又はその資金提供その他を通じ て反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力 等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合
- (5) その他当社が不適切と判断した場合
- 3. 当社は、第1項の審査において、前項以外の事由により、ユーザーの申込みを拒絶する場合

があります。なお、当社は、いかなる場合も当該審査基準を開示する義務を負いません。

- 4. 前2項の規定により、当社が本サービスの申込みを承諾しなかった場合には、当社はユーザーに対し、当社が適当と認める方法でその旨を通知します。なお、当社は、いかなる場合にも、承諾しない理由を開示する義務を負いません。
- 5. 本サービスの申込みの承諾後においてユーザーについて第2項の事由が判明した場合には、当社の判断により、当規約に関する契約の全部又は一部を将来に向かって解約することができます。

第4条(提携事業者への情報提供)

- 1. ユーザーが極楽ID等を用いて提携事業者の提供するネットワークにログインしようとする場合、当社は当該提携事業者に対して極楽ID及びユーザーから提供されたユーザー自身に関する情報を提供し、ユーザーは当該提供を行うことにあらかじめ同意します。
- 2. 当社が前項に基づいて、提携事業者に対してユーザーから提供されたユーザー自身に関する情報を提供することによって、ユーザーに損害が生じたとしても、当社は、故意又は重過失がない限り、その損害について責任を負わないものとします。
- 3. 当社は、極楽ID等を用いて提携事業者のネットワークにログインできること及び提携事業者のサービスの内容を一切保証しません。

第5条(ユーザーへの通知又は連絡)

ユーザーへの通知又は連絡は、本サービス上での掲示又はユーザーが届け出た連絡先に対する電子メール若しくは郵便等、当社が適当と判断する方法を用いて行います。

第6条(個人情報の取扱い)

本サービスの提供に関連して当社が取得した個人情報は、個人情報保護の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範に従って取り扱われます。

第7条(インターネット接続環境等)

- 1. 本サービスを利用するためには、インターネットに接続する必要があります。ユーザーは、ご自身の費用と責任において、本サービスを利用するために必要となる通信回線、機器、ソフトウェアその他一切のインターネット接続環境等を用意するものとします。
- 2. 当社は、前項のインターネット接続環境等の用意、設置、操作等に関し、一切保証又は関与せず、ユーザーに対するサポートも行いません。当社は、本サービスにおける管理画面があらゆるインターネット接続環境等に適合することを保証するものではありません。
- 3. ユーザーは、本サービスにおける管理画面を閲覧する過程で種々のネットワークを経由することがあることを理解し、接続するネットワークやインターネット接続環境等によっては、それらに接続又は経由する過程でデータや信号等の内容が変更される可能性があることを理解した上で、本サービスを利用するものとします。

第8条(サービスの変更、廃止及び停止)

- 1. 当社は、本サービスの提供について、事前の告知なくいつでも、変更又は廃止することができるものとします。当社は、かかる変更又は廃止によりユーザーに生じた損害について、故意又は重大な過失のない限り一切責任を負いません。
- 2. 当社は、次の各号に掲げる事由により本サービスの提供の一部又は全部を停止することができるものとします。当社は、かかる停止によりユーザーに生じた損害について故意又は重大な過失のない限り一切責任を負いません。
- (1) 本サービスを提供するための装置、システム等の保守又は点検を行う場合
- (2) 火災、停電、地震、天災、システム障害等により、本サービスの運営・提供が困難となった場合
- (3) その他当社がやむをえないと判断した場合

第9条 (知的財産権の帰属)

1. 本サービスの提供に関する一切の著作権、特許権、商標権その他の財産的権利(以下「知的財産権等」といいます。)は、当社又はこれについて正当な権限を有する第三者に帰属します。

2. ユーザーは、本サービスの提供に関連して当社が提供した一切の情報について、当社の同意なく、複製し、改変し、公衆送信し、その他当社の知的財産権等を侵害することとなる利用をしてはなりません。ただし、私的使用の目的による場合は、この限りではありません。

第10条 (禁止行為)

当社は、本サービスの提供に伴いユーザー、提携事業者その他の第三者との間で生じるおそれのあるいかなる種類の問題についても当社に故意または重大な過失のない限り一切責任を負いません。ユーザーは、ご自身の費用と責任でそれらの問題を解決するものとし、当社に一切の迷惑や損害を及ぼさないものとします。かかる責務を果たしていただくため、当社は、ユーザーによる以下の行為を禁止します。

- 1. 不正の目的をもって本サービスを利用する行為
- 2. 当社の知的財産権等その他の権利を侵害する行為
- 3. 当社の名誉若しくは信用を毀損し、又は当社の役職員のプライバシーを侵害する行為
- 4. 詐欺等の犯罪に関連する可能性のある行為
- 5. コンピュータウイルス等、当社にとって有害なプログラム等を送信若しくは提供する行為、又はそれらの行為を推奨する行為
- 6. 当社が管理する情報を改ざん若しくは消去し、又は不正に持ち出す行為
- 7. 当社の設備を不正に利用し、又はその運営に支障を与える行為
- 8. 法令、当規約又は公序良俗に違反する行為
- 9. 本サービスの運営その他当社の業務を妨害する行為
- 10. その他当社が不適当と判断する行為

第11条 (免責事項)

- 1. ユーザーは、本サービスの利用に伴うご自身の行為及び不作為について責任を負います。 ユーザーの行為が著作権侵害その他の法令違反行為に該当する場合には、損害賠償その他の民事責任に加え、刑事責任や行政責任を問われることがあります。当社は、ユーザーが負うことのあるこれらの責任について、一切責任を負わないものとします。
- 2. 天災地変、非常事態(戦争、クーデター、金融危機、感染症の蔓延等)、同盟罷業等、不可 抗力と認められる事由により本サービスの提供が不能となったとしても、当社は、それにより ユーザーに発生した損害について一切責任を負いません。
- 3. 当社の責任は、当社の故意又は重過失による債務不履行又は不法行為によりユーザーに発生した損害のうち現実に発生した直接かつ通常の損害に限ります。ただし、当社とユーザーとの本サービスの提供及び当規約に関する契約が消費者契約法に定める消費者契約に該当する場合はこの限りではありません。

第12条 (損害賠償の請求)

ユーザーが本サービスの利用にあたって法令又は当規約に違反する行為その他の不正な行為を行ったことにより当社に損害を与えた場合、ユーザーは、当社に対してかかる損害(特別損害及び合理的な額の弁護士費用を含みます。)を賠償する責任を負うものとします。

第13条 (解約事由)

当社は、次に掲げるいずれかの事由が発生した場合、当社とユーザーとの間における本サービスの提供及び当規約に関する契約を解約することができるものとします。

- 1. ユーザーが法令又は当規約に違反した場合
- 2. ユーザーが当社に対して自己の情報等について虚偽の届出を行ったことが判明した場合
- 3. ユーザーが本サービスの提供に関して脅迫的な言動をし、威力を用い又は営業者の業務を妨害した場合
- 4. ユーザーが暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為を行い、当社が契約を継続しがたいと認めた場合
- 5. ユーザーが風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社の信用を毀損した場合
- 6. ユーザーが、暴力団員等、暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有する者、 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有する者、自己、自社若し くは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもってするな ど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有する者、暴力団員等に対して

資金等を提供し、若しくは便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有する者、又は役員若しくは経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者であると認められる場合

- 7. ユーザーが死亡又は心身機能の重度な低下により、本サービスの利用の継続が著しく困難又は不可能となったことを当社が確認した場合
- 8. ユーザーについて破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始 又は日本国内外におけるこれらに類する倒産手続開始についての申立てがなされた場 合、又は職権によりこれらの手続の開始決定がなされた場合
- 10. ユーザーが取引金融機関又は手形交換所の取引停止処分を受けた場合
- 11. ユーザーが支払不能又は支払停止となった場合
- 12. ユーザーについて仮差押、差押、仮処分、強制執行、競売等の申立てがなされた場合
- 13. ユーザーが連絡先変更届出を怠る等、当社からの連絡が取れない状態が相当期間継続し、当社からの連絡が不可能であると判断した場合
- 14. 当社がユーザーに対し本人確認に応じるよう相当の期間を定めて求めたにもかかわらずこれに応じなかった場合
- 15. その他当社が契約を継続しがたいと認めた場合
- 16. 当社が当規約に定める業務を営むことができなくなった場合

第14条 (再委託)

当社は、その裁量により、本サービスの提供に関して必要となる業務の全部又は一部を第三者に委託することができるものとします。

第15条(契約上の地位)

当社が、当社とユーザーとの間における本サービスの提供及び当規約に関する契約上の地位を第三者に譲渡する場合、当該地位の譲渡に伴い、ユーザーの当規約に基づく契約上の地位、当規約に基づく権利義務及び提供されたユーザーに関する情報を、当社は当該地位の譲受人に譲渡することができるものとし、ユーザーは、かかる譲渡につき、あらかじめ承諾するものとします。

第16条 (準拠法、裁判管轄)

当規約の準拠法は日本法とします。本サービスの提供又は当規約に起因又は関連して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第17条 (当規約への同意及び変更手続)

- 1. 当社は、当規約の変更を行う場合は、変更後の当規約の効力発生時期を定め、効力発生時期の2週間前までに、変更後の当規約の内容及び効力発生時期をユーザーに通知、本サービス上への表示その他当社所定の方法によりユーザーに周知します。
- 2. 前二項の規定にかかわらず、前項の当規約の変更の周知後にユーザーが本サービスを利用した場合又は当社所定の期間内にユーザーが解約の手続をとらなかった場合、当該ユーザーは当規約の変更に同意したものとします。

2021年●月●日制定